

トマト



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○526円/kg (1月6日)

➢ 年比：146%

○1月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○1120円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：91%、年比：138%

➢ 東京：526円 (4玉)

➢ 大阪：231円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月5/20)

➢ 大阪：2/10 (前月2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○148g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：74%

➢ 前年同月比：84%

○3,325g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：91%

(総務省統計局家計調査)

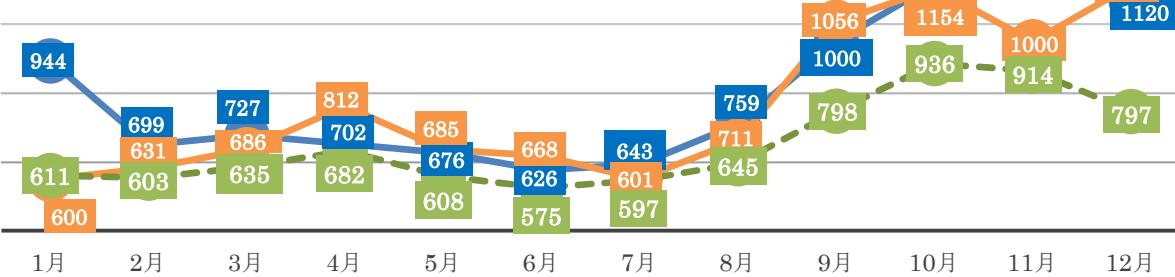
4. トマトの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. トマトの小売価格の推移

— 令和7年 — 令和6年 — 年平

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県栃木市 (10/17)	減少	やや良	平年並み	平年並み
岐阜県飛騨 (9/17)	増加	平年並み	早い	早い
静岡県小笠 (大玉) (9/8)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (12/19)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (12/18)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (11/19)	前年並み	やや良	平年並み	遅い
沖縄県豊見城市 (11/11)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。（機構調べ）



愛知県豊橋市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (1/10~2/6)

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴りや雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に晴りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に晴りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1カ月）				
北日本	日本海側 低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）	
		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並10 多20% 平年並が少ない見込み	
東日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	
		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
西日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	
		少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	
(気象庁 1カ月予報)				

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

○580トン (11月輸入量)

➤ 前年同月比：146%

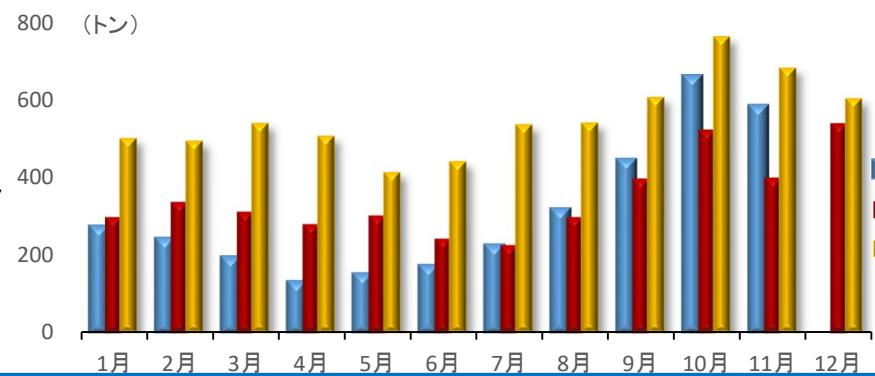
○輸入先国ベスト3

1位 ニュージーランド 295トン

2位 メキシコ 93トン

3位 韓国 88トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、千葉産が終盤。熊本産、愛知産、栃木産などからの入荷となつた。前月までの高値基調は落ち着いたものの、夏場の高温、10月以降の気温低下により出荷量が減少し、価格は平年を大幅に上回つた。

1月は、ボリュームの多い熊本産に定植遅れで中下旬にまとまつた入荷が見込まれる。栃木産は着色遅れが見られる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回つて推移する見込み

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課